



感染症特集号

年末から新型コロナウイルスの新しい型オミクロン株が流行しています。18日は仙台市で77人、宮城県全体では131人の感染報告がありました。市内の高校や保育施設でクラスターが発生し、小・中学校にも感染が広がっています。改めて、予防を確実にすることが重要です。

オミクロン株の特徴 現在わかっていること

- 1 感染力→今までより、かなり強い デルタ株と比較すると約1.5~3倍とされています。
- 2 症状→沖縄県で感染した人を調査した結果（厚生労働省のアドバイザリーボードより）
 - ① 発熱（37.5℃以上）：72%
 - ② 咳：58%
 - ③ 全身けんたい感（だるさ）：50%
 - ④ のどの痛み：44%その他鼻水、頭痛は約30%など風邪に近い症状を訴えている人が多く、無症状だった人は全体の4%という報告。
- 3 潜伏期間（発症するまでの日数）→3日が多く5日くらいまで。

これからの注意点

1 予防

- ① マスクの着用：複数が集まる場合は、不織布マスクが望ましい。（予防効果が一番高い）
- ② 手洗い（石けんを使用）：食事の前、トイレの後、共有物品を使う前後などは特にていねいに行いましょう。
- ③ 換気：教室内では常時、対角線上に2~4カ所開け、空気の流れを作りましょう。
- ④ 黙食：食事をしながら、話さない！話すときはマスク着用。

*感染者への調査から、マスクをしなくて会食した場合は、ほとんど感染しているという報告が出ています。

2 体調チェック

- ① 登校前に体温測定、体調を確認しましょう。
：平熱より体温が1℃以上高いとき、体調不良や風邪症状があるときは家で休養しましょう。
- ② 登校後に調子が悪くなってきたら、早めに先生方に相談してください。

保護者の方へ

仙台市内でもオミクロン株の流行が広がり、今後の状況が心配されます。感染症を防ぐためには、今まで通りの予防対策を徹底することが何より重要です。合わせて、体調不良の場合は、自宅で休養することが大切です。「このくらいなら大丈夫」から「軽い症状だけど大事を取って休んで様子を見る」という対応に、ご協力をお願いします

仙台市感染制御地域支援チームからのコメント

～感染の再拡大を止めるために市民の皆様にご協力をお願いしたいこと①～

○全国的に感染者数が増加傾向にあり、

一部の自治体ではオミクロン株による感染も確認されています。

改めて、「マスクの正しい着用」や「手洗い」を心がけ、

これまで以上に**感染防止対策を徹底**([サイト内別ページへリンク](#))しましょう。



○会話の際は、**不織布マスク着用**を徹底しましょう。

屋外や、飲酒を伴わない場合も注意するようお願いします。



○冬季は**気温が低く屋内にいることが多くなるため、換気が重要**となります。

商業施設等では、窓を常時開ける等、**連続的に室内に空気を通す**ようにしましょう。

ご家庭でも、**定期的に窓を開ける**などの**こまめな換気**をお願いします。

マスク着用時のポイント

ウイルスは粘膜（眼、鼻、口）から感染します

【正しいつけ方】

鼻の金具部分を折り曲げて顔の形にフィットさせる

顔面のすき間に注意する

顎の下まで覆う

マスクと顔の間の“すき間”に**注意**



***不織布のマスクが望ましいです！**